学校番号	1007

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編言語文化」（東京書籍）						
副教材等	「九訂版　読解を大切にする　体系古典文法」（数研出版） 「改訂版　古典文法要点整理ノート」（数研出版） 「シンプルスタイルシリーズ　古文単語 301」（文英堂）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。

．様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。

．家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】については、古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解することを目標とする。
【思考力、判断力、表現力等】については、読むことにおいて、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することを目標とする。
【学びに向かう力、人間性等】については、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。	読むことにおいて、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	古文の世界を楽しむ ［教材］ 「宇治拾遺物語」 児のそら寝	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。 b[　読　]:文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。 c:積極的に古典に親しみ、古典への理解を深めようとしている。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート
	古文を読むことを通じて、現代にも通じる考え方を身に着ける ［教材］ 「徒然草」 奥山に猫またといふものありて	a:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 b[　読　]:作品の内容や解釈を踏まえ、他者の意見と比較することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 c:積極的に古典への理解を深めようとしているとともに、面白さについて表現することができる。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート
	平安時代の文化や風習を知る ［教材］ 「伊勢物語」 筒井筒	a:古典特有の表現や文法についての理解を深め、自分で話を読み解くことができる。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。 c:積極的に古典特有の文化や表現について知ろうとしているとともに、気づいたことについて表現することができる。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート
	近現代における古典の受容と継承について知る ［教材］ 「羅生門」	a:我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めることができる。 b[　書　]:自分の思いが伝わるよう、文章の種類、構成、展開や文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫することができる。 c:作品の内容を踏まえ、他者の意見と比較することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート
	古代中国の価値観と現代の価値観を比較する ［教材］ 論語	a:漢文を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。 b[　読　]:作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 c:積極的に文章の内容を理解しようとするとともに、作者の意図を自分の考えにいかそうとしている。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　５～１０　）時間

・読むこと　…　（　６０～６５　）時間